

PMシンポジウム2016速報

2016年9月30日

日本プロジェクトマネジメント協会
副理事長 佐藤 義男

PMシンポジウム2016開催

- 開催日時: 2016年9月1日(木)〈シンポジウム〉
2016年9月2日(金)〈セミナー・ワークショップ〉
- 主催: 特定非営利活動法人 日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ)
- 後援: 経済産業省、独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)、
一般財団法人エンジニアリング協会 (ENAA)
- 大会参加者は昨年を上回る
総数2,576名超(国内最大)
- 豊富なプログラム構成(合計65講演)
2つの基調講演、1つの特別講演、1つの招待講演、実践的な7つの
テーマ毎(IT、P2M、エンジ・建設・公共、製造・医療・農業、金融・流
通・サービス、PM人材育成、未来創造)の28セッション。
2日目は4つの特別講演、24の教育セミナーと6つのワークショップ
で構成。

2

初日参加者の業種分布は、IT74.7%(微増)、エンジ・建設9.3%(増加)、製造
7.9%(減少)、金融・流通サービスなど0.4%(減少)。

特 徴

- シンポジウムのテーマ「変化に適応し、変化を創り出す」
 - 長期目標で全体を考え、変革点を洞察し、現場を巻き込んだ適応型アプローチが必要であり、成功にはプログラム&プロジェクトマネジメントが欠かせない。
- 基調講演・特別講演
 - 初日：
 - 基調講演1「土俵を創る：歴史観に基づく競争の近未来像」、三品和広氏／神戸大学大学院 教授
 - 基調講演2「IoT時代のイノベーション」、齋藤裕氏／日立製作所 執行役副社長
 - 特別講演「デジタルビジネスはSEが再度主役になる時代」、宮田一雄氏／富士通システムズ・ウエスト
 - 招待講演「Modern PM in Korea」、Chang Wook Kang/Professor Hanyang University
 - 2日目：
 - 特別講演「なぜドラッカーはイノベーションを重視したか？」、岩崎夏海氏／源氏山楼
 - 特別講演「なぜITシステムのトラブルは減らないのか」、松本隆明氏／IPAソフトウェア高信頼化センター 所長
 - 特別講演「京都花街の経営学」、西尾久美子氏／京都女子大学 教授
 - 特別講演「ゲノム医療実現のために、今、必要なこと」、久保充明氏／理化学研究所

3

参加者プロフィール：

プロジェクト・マネジャーが40%。

PMPが71.8%、PMSなど18.7%。

- ボランティア主体の企画と運営(延べ180名)
- 初日は特別講演、エンジ・建設・公共トラックが人気
- 「世界遺産 国宝姫路城」、「上流から始めるSIプロジェクトのリスク低減」、「日立の鉄道事業グローバル戦略」セッションが盛況
- 2日目では特別講演、「真田信繁に学ぶプロジェクトマネジメント」や「フォロワーと創る変革的リーダーシップ」セッションが盛況
- パートナー企業によるベンダー・セッション開催(展示ホールにて、7社が参加)

会場風景



会場受付



開会時会場風景

5

今回は、大ホール客席、小ホール客席(基調講演は映像中継)、宴会場(基調講演は映像中継)を駆使して参加者の増加に対応した運営を行った。

開会のご挨拶



光藤理事長(PMAJ)



玉井室長(METI)

基調講演



三品教授(神戸大学大学院)

日本企業が勝つためには捨て身の**大技(土俵を創る)**が必要。そのためには、**ネットワーク経済で強みを発揮し(センサーネット構想)、プロトコルを交えたデータを駆使すべき(仕組みのエンジニアリングが重要)**と解説した。



齊藤執行役副社長(日立製作所)

ITと社会インフラ統合による**価値創造が重要**。そのための**先進的なサービス・プラットフォーム**により日本のモノづくりの革新を実現する日立の**社会イノベーションの取り組み**について、事例を交えて解説した。

7

三品氏は、日本企業が勝つためには捨て身の**大技(土俵を創る)**べき。そのためには、**ネットワーク経済を活かし(センサーネット構想)、プロトコルを交えたデータを駆使すべき(仕組みのエンジニアリングが重要)**と解説。

齊藤氏は、ITと社会インフラ統合による**価値創造が重要**。そのための**先進的なサービス・プラットフォーム**実現に向けた日立の**取り組み**について、事例を交えて解説した。

盛況セッション



「国際遺産 国宝姫路城:最新技術と
古来技術とのコラボレーション」を講演
する岡崎氏(元鹿島建設株式会社)



上流から始めるSIプロジェクトのリスク低減」
を講演する鈴木氏(富士通株式会社)

特別講演(2日目)



岩崎氏(源氏山楼)

「イノベーション」と競争に負けた人たちの「居場所」との関係、またその方法について解説した。



西尾氏(京都女子大学)

伝統文化を体現する京都花街の人材育成について、舞妓から芸妓へのキャリア形成の視点から解説した。特に、顧客の要望に応じたチームを組むシステムをプロジェクトマネジメントとして捉えた説明は好評。

9

岩崎氏は、「イノベーション」と競争に負けた人たちの「居場所」との関係、またその方法について解説した。

西尾氏は、伝統文化を体現する京都花街の人材育成について、舞妓から芸妓へのキャリア形成の視点から解説した。特に、顧客の要望に応じたチームを組むシステムをプロジェクトマネジメントとして捉えた説明は好評。